



ひよこぐみだより

10号

2024. 1. 29

みらい保育園

厳しい寒さがやってきた1月。休み明けでも元気いっぱいな子どもたちは、寒さに負けず園庭遊びを楽しんでいます。

最近、言葉を発する子が増えてきて、以前よりもにぎやかなひよこぐみです。声をかけると、

「うん！」「は〜い♪」と返事をしたり、

「しえんしえ〜(せんせい)」「アンパンマン！」と呼んだりします。

また、今まではおもちゃを持って一人で遊ぶことが多かったですが、お友達と向かい合い、頭をいいこいいこして笑い合ったり、手を繋いで保育室の中を散歩したりしています。その中で、おもちゃを取り合う姿も多く見られるようになりましたが、意思表示の表れなので保育者が仲裁に入りながらも、温かく見守っていきたいです。

まだまだインフルエンザやコロナウイルスも流行しているため、体調に気をつけながら本年も楽しく過ごしていきたいと思います。

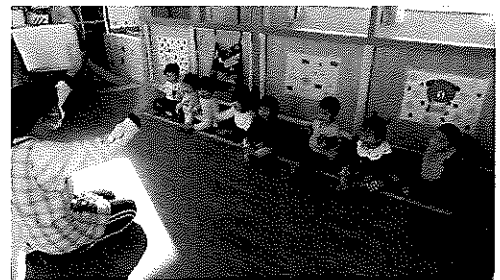


進級に向けて

早いものでひよこ組も残すところあと3ヶ月となりました。最近、1歳児クラスのお兄さんお姉さんになる準備を始めています。

その1つとして、自分のマークの上に座って絵本を見る練習をしています。

朝のおやつを食べ終わり、みんなでごちそうさまのご挨拶をしたあとは、保育士の「マーク行くよー！」の掛け声で自分のマークへと向かいます。振り向くとまだ動かず椅子に座っている子、スタートしたと思ったら真っ先に本棚へと向かい、絵本をポイポイ出し始める子、得意げな顔で友だちのマークの上に座っている子、、、前途多難ではありますが毎日の繰り返しで3月頃までには自分のマークを覚えて座れるようになればいいなと思います。



もう1つは、おやつの際に今までは水筒のお茶を飲んでいましたが、コップで牛乳を飲むようになりました。事前に保護者の方にもお伺いしましたが、自分でコップを持って飲むということや飲める量にはかなり個人差があります。積極的に飲めている子に「かっこいいねー！」と拍手をすると、

”ぼくもー！” ”わたしもー！” とみんな一生懸命コップを持って飲もうとする姿も見られます。

ご家庭でもコップで牛乳を飲む練習をしてみてください。自分でコップを持つことがまだ難しいお子さんには、意欲的に持ちたくなるよう励ましの言葉をかけてみてください♪



あそび だいすき！

外あそびが大好きな子どもたち。園庭に出る前から “早く遊びに行きたいよ～” と自分で靴を持ってきたり、水筒のお茶をゴクゴク飲んだり、元気いっぱい遊ぶ準備は万端です。靴を履いて、帽子を被り上着を着たらお外へ出発です。園庭に到着すると、それぞれ自分の遊びたいところへトコトコ走って向かいます。

☆外ではこんな遊びをしているよ☆



①砂場

砂を触って感触を楽しんだり、スコップを持って、近くでお山づくりや型抜きをしている1・2歳児の真似っ子をしたりして楽しんでいます。はじめは広い砂場にちよっぴりドキドキの表情も見られましたが、今では片手にスコップ、反対の手にバケツの二刀流でやる気バッチリです！

②コンビカー

アンパンマンやプリンセスのコンビカーが大人気です。自分で一生懸命こいで前に進んでいる子、友だちのコンビカーを押してあげるのが好きな子、コンビカーについているアンパンマンが気になる子、楽しみ方はそれぞれです。中には、1・2歳児が乗っているコンビカーを得意げな顔で押している子もいます。気分はお母さん気分なのかな☆



③プレイハウス

プレイハウスの中に入り、友だちや保育士とかくれんぼやいないいないばあをして楽しんでいます。スコップやバケツで中に砂を運び、お料理気分を味わっている子もいます。あまりの人気に、おうちの中は常に定員オーバーです！

☆新聞紙遊びをしたよ☆

保育士が「みてみて！いくよ～！」と新聞紙を見せながらちぎってみると、子どもたちはビリビリやぶれる新聞紙に興味津々！渡してみると、ぐちゃぐちゃに丸めたり、力を込めてやぶってみたり、小さくなってパラパラと舞う新聞紙に「わあ～！」と目を輝かせていたりそれぞれ好きなように楽しんでいました。中には、見慣れない新聞紙に（なんだろう、）とじっと見つめていたり、細かくちぎって足の裏にくっつけてみたりする姿も見られました。

「ないないするよ～！」という保育士の声が聞こえるとどんなに楽しんでいてもお片付けができるひよこぐみさん。最後には床がピカピカになるまで新聞紙をかごに入れることが出来ました。



毎日の遊びを全力で楽しんでいる子どもたち。たくさん身体を動かしたり、色々なものを触ってみたり、様々なことを感じながらたくさんの遊びを経験して、成長につなげていきたいと思えます。



うさぎぐみだより

10号

2024. 1. 30

みらい保育園

富士山もすっかり雪化粧になり、空気が一段と冷たくなりましたね。寒い朝に「おはよう」と元気に部屋に入ってくる子どもの手が冷たかったり、ほっぺを赤くしながらも保育者の元に駆け寄って来てくれる姿に、心がほっこりする毎日です。うさぎ組での生活も残り2か月となりました。たくさん笑って、楽しく過ごしていきたいと思います。



かわいい鬼ができたよ

お兄さん・お姉さんの部屋から「おにわそと～♪ふくはうち～♪」と歌声が聴こえてくると

「おに！きゃー」 「おに こわいよね～」

と小さいながらも鬼は怖いもの！？と思っているうさぎ組の子どもたちですが「見て、見て、鬼さんだよ、みんなも作ってみる？」と画用紙で作った鬼を見せると

「つくる つくる」

と笑顔で答えてくれました。いろいろな色の画用紙の中から好きな色の画用紙を選びました。

「何色の鬼さん作りたい？」と聞くと

「あか～」 「ピンクのおにさん」

と、色の名前を言いながらにこにこ笑顔で選んでいました。鬼のパンツは黄色い画用紙にクレヨンでお絵描きしました。春頃は筆圧が弱く描くと薄く、すぐにやめてしまう子が多かったのですが、今では力強く描けるようになり、いろいろな色で描けるようになり楽しくて

「もっとやる～」 「やりたい やりたい」

とお絵描きを楽しめる子が増えてきました。

鬼の髪の毛は、毛糸を細かく切ったものをつけました。毛糸をたくさん握りしめ、保育者がのりをつけたところに盛りだくさんに毛糸をつける子もいれば、一本一本毛糸を持って並べてつける子など様々な貼り方をしていました。最後に鬼の目・鼻・口をシールで張りました。今までは、鼻の下に目を貼りそうになったりとシールを貼ることだけを楽しむ子が多かったのですが、今回は、「目の下が鼻だよ」などつけるところを伝えながら声掛けをすると、顔の位置を意識して

「めは ここ？」 「つけたよ～」

と貼っていました。

「おにさん できた～」 「がお～！がお～！」

とできあがった鬼を嬉しそう持つ子どもたち。どの鬼も怖い鬼！ではなくかわいらしい鬼ができました。





ぱんだぐみだより

10号

2024. 1. 26

みらい保育園

子どもたちの元気な声や挨拶とともに新しい年がスタートしました。子どもたちのお気に入りソング、十二支の歌を歌ったり、かるた大会をしたり、晴れた日は寒さに負けず園庭でたっぷり遊んだり1月を楽しんでいます！今年度もあつという間に残りわずかとなりましたが、体調に気をつけながら、一日一日を元気に過ごしていきたいと思います。



はじめてのはさみ

廊下に飾ってあるだるまの製作は見ていただいたでしょうか。だるまの周りのキラキラは、子どもたちが初めてはさみを使って切ったものです。はじめに、はさみを子どもたちに見せてみると、

「はさみだー！」「髪の毛切ってもらったことあるよ」

とはさみを知っている子が多かったです。今日のはさみで紙をちよっきんと切ってみると伝え、見本を見せてみると、「わ～！すごい！」「早くやりたいな～」とやる気満々です。

その前に大事なお約束を確認です。みんなの髪の毛や、紙、色んなものを切れるはさみ、自分の指やお友達にはさみが当たってしまったらどうになってしまうかなと聞いてみると、

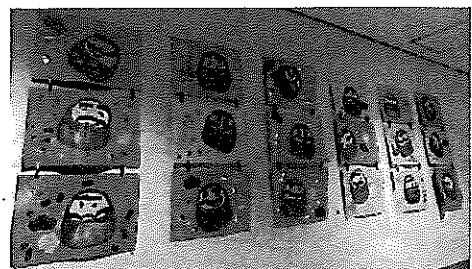
「お怪我しちゃう」「血が出ちゃう」

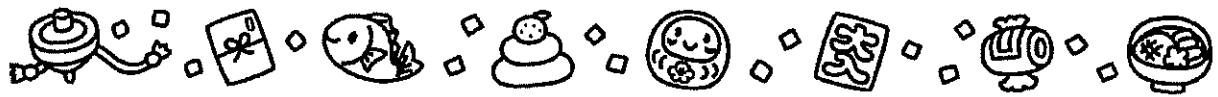
と子どもたちもはさみの危なさは知っているようです。絶対に振り回さないこと、座って使うことをお約束して、順番に先生と一緒に切ってみました。鉄砲のおててにしてはさみの上の部屋にお父さん指、下の部屋にお母さん指とお兄さん指を通して準備完了です。

「切れたよ！」「こんなに切っちゃった」「すごいでしょ」「たのしいね」

と真剣な表情だったり、にこにこだったりみんな頑張って切っていました。まだ持ち方が分からなかったり、ちよっきんと閉じるのは上手ですがもう一度開くのが難しそうだったので、またはさみを使った製作を取り入れていきたいと思います。

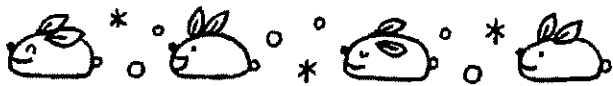
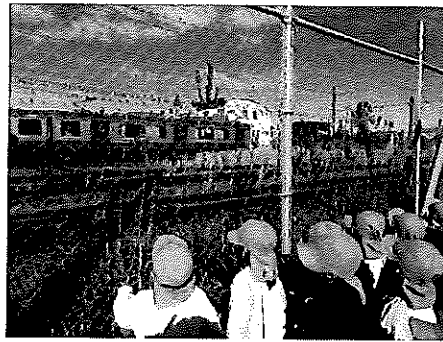
福笑いのように、顔のパーツも自分でのりを塗って貼り付けました。表裏どちらにのりをつけるのか、適切なのりの量も色々経験しながら練習中です☆色んな顔の可愛らしいだるまができました！みんな1年健康で過ごせますように。





電車を見に行つたよ

来年度こあら組さんになるにあたって、箸やはさみ、トイレなど少しずつお兄さんお姉さん仕様に挑戦しているぱんだ組の子どもたち、お散歩もレベルアップです。以前はお友達と保育者と手を繋いでいましたが、最近はお友達とは繋がずにお友達とだけ繋いで、二列で集団で歩けるようになってきました。最初は短い直線から少しずつやってみて、段々と上手に歩けるようになりました。自分たちで上手に歩けるようになってきたので、先日は駅まで電車を見に行ってきました。駅まで行くには横断歩道も渡るのですが、何色になったら渡るか知ってる？と聞いてみると、「あおだよ」「赤は止まれ」と言う声もたくさん聞こえました。一生懸命手を挙げて渡っていましたよ。上手に歩いて無事電車の時間に到着です！ 「バイバイ～」「オレンジの電車だったね！」「速かったね」と大興奮の子どもたちでした♪またお散歩に行こうね。



1月生まれのお友達 ～お誕生日おめでとう！～





こあらぐみだより

10号

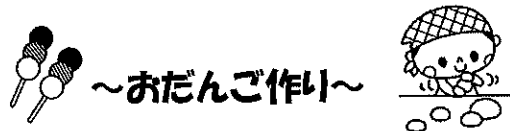
2024. 1. 26



年明けは、おめでとうの集いに参加し、先生たちがお手玉、福笑い、羽子板、二人羽織、けん玉等のお正月遊びを披露してくれ、大盛り上がりの子どもたちでした。十二支の劇を見て、「こあら組さんはいのしとねずみの干支なんですよ！」「今年はりゅう年だよ！」と会話する子どもでした。「ね～うし、とら、う～♪たつ～み～うま～ひつじ～♪さる、とり、いぬ、い～ぜんぶでじゅうにしだ～♪」と十二支の歌も気に入り、とても元気に歌っています。

お正月遊びでは、カルタを楽しんでいる姿が見られます。勝てて嬉しそうにしている姿や負けて悔しく泣いてしまうときもありますが、「もういっかいやろう！！」と先生たちを誘い行っています。

夏に捕まえてきた、クワガタがこあらぐみさんと一緒に元気に過ごしています。土から顔を出してくれ、子どもたちの様子を見守ってくれています。「先生～クワガタみたい！」「ゼリー食べてるよ！」と毎日虫カゴをのぞいていて観察している子どもたちです。「触りたいけど怖いなあ…。」と言っているのに、「おしりを触れば平気だよ！優しく触ってね！」と伝えると、ちよん、ちよんと触って喜んでいます。寒い冬、一緒に乗り越えていきたいですね。名前は子どもたちが付けてくれたので、ぜひ聞いてみてください♪



1月12日におだんご作りをしました。前日は、粘土でおだんごを丸める練習をしました。「先生！大きさはこのくらい？」「こんな感じでいいかなあ？」と確認して、おだんご作りに備えていました。当日は朝から楽しみにしていた子どもたち。「みんなが今年も元気に過ごせるようにおだんごを作るよ！」と伝えると張り切っている様子がみられました。

上新粉を触ると、「わあ～さらさらしてる～！」と言い、「今から魔法の粉を入れて、色をつけるよ～♪ちんぷいぷいの～ぷい～！」と食紅を入れると～「わあ～すごい！！」と目をキラキラさせながらおだんごが出来ていく様子を見ていました。白、赤、緑、黄色の4色のおだんごをつくりました。上新粉にお湯を加え、固まっていく様子を見て、「わあ～丸まってきた！」と興奮する子どもたち。一人ずつ分け丸めてもらうと、前日練習していたのでとても上手に丸められていました。茹であがるのを側で見守り、「おいしそう～お腹空いてきたな～」と美味しそうなおだんごが出来上がりました。冷ましてから、順番にお飾りの木に飾り、初めてのおだんご作り楽しんで行うことができました。今年も元気いっぱい過ごせそうです！

～オニのお面作り～



「もうすぐオニさんたちが保育園に遊びにくるよ！一年に一度みんなに会いに来てくれるから、オニのお面を作ろうね♪」と伝えと、少し顔色が変わる子どもたちでした。

「先生！怖いから守ってね！！」と必死に伝えに来る子どもたちや元気に「やっつけるぞ！」と意気込む子たちの姿も見られました。

お面作りは、台紙に合わせ絵を行いました。「ここに絵を描いて、半分に折って、手でアイロンをかけると、反対側にも同じ絵ができるよ！」と伝えと、「わあ～すごい！！」と絵具で模様を描いて、合わせ絵の仕組みが分かり、楽しんで行っていました。

髪の毛はハサミで切り込みを入れ、目、鼻はのりで貼りました。「先生～のりがつかないよ～」と苦戦している子たちが多いので、「1, 2, 3, 4, 5って5秒数えて手で押さえてごらん♪」と伝えと、「1, 2, 3, 4, 5！！ついた！！」と一生懸命5秒数える声が聞こえてきました。お面が出来上がると、喜んで被っていました。

みんなの心の中にある退治したいオニを聞いて、豆まきにのぞみたいです♪



☆やごあきらくん☆

太鼓がとっても上手なあきらくん♪
力強く、リズムよく叩いています！
ブロック遊びが好きで、色々なものを
上手に組み立て楽しんでいます。

好きな食べ物はぶどうです♪

おおきくなったら、うるとらまんえっくすに
なりたいそうです★



♡すぎさわあんなちゃん♡

お絵描きが上手なあんなちゃん♪
たくさんの色を使ってカラフルに絵を描いて
楽しんでいます◎最近では苦手な食べ物も
頑張って挑戦しています！

好きな食べ物はいちごぶどうです♪

大きくなったらママみたいにお仕事
頑張りたいそうです★





ぞうぐみだよ

10号

2024.1.30

みらい保育園

毎日寒さが厳しいですが、ぞう組の子どもたちはそんな寒さにも負けず、毎日元気に過ごしています。

2024年、新しい年を迎えいよいよ今年には保育園で一番大きいきりん組になります。「もうすぐきりん組だから」と子どもたちの中にも少しずつ意識が芽生え始め、今まで頑張っていた当番活動にもさらに力が入り、「もうごみ拾いおわりでいいよ」と言っても「いや、まだここに落ちてるから」と最後まで拾ってくれる子の姿も見られ、その姿を見た別の子が「ぼく(わたし)もやるよ」というように徐々にお手伝いの輪が広がっています。そんな様子は担任としてとても嬉しく、心の成長を感じます。

しかしそれと同時に少し寂しさも感じています。“もうすぐきりん組”と楽しみに思う気持ちももちろん大切ですが、それよりも今は”あと2ヶ月のぞう組”を精いっぱい楽しみながら過ごし、ぞう組での思い出をたくさん作ってほしいと思います。



新年おめでとうの集い

新しい年になり、保育園では新年おめでとうの集いが行われました。まず初めに全員で元気に「あけましておめでとうございます！」とあいさつをし、お正月や干支についての話を聞きました。それからお正月遊びの話になり、先生たちが実際にお正月遊びを見せたり行ったりしながら紹介していきました。凧・お手玉・福笑い・けん玉・羽子板・二人羽織りなどたくさんの遊びを見ました。特に福笑いや二人羽織りはとても面白く、子どもたちも大盛り上がりでした。

そのあとは先生たちと年長さんを交えた「十二支の話」の寸劇を見て、十二支のうたも歌いました。十二支のうたを歌い始めてから「今年は辰年なんだよね」「私たちは戌年なんだよ」と干支にも少しずつ興味を示すようになりました。

最後には園長先生に手持ちの獅子舞で全員頭を囓んでもらいました。

いろいろなことを見たり聞いたりしながら正月の文化にも触れることができた楽しい集会になりました。



お飾り団子作りをしたよ！

今年の団子作りも感染症対策として作ったお団子を食べることはできませんでしたが、お飾り用の団子を作りました。団子作りに向けて粘土で丸める練習をしました。「こあらさんの時も作ったから上手に出来るよ！」と、どの子も自信满满。作ったものを見ると色々な形や大きさの団子を作って粘土ケースに並べられており、どの団子も個性的でとても面白かったです。

当日は欠席する子もおらず、全員で参加することができました。持ってきたエプロンとマスクを着けて団子作りスタートです。生地ができるまでは保育士が作るのを見学していました。

飾り用の団子は上新粉を使って作るのですが、上新粉には熱湯を入れて混ぜないといけなため、熱がりながら生地を練っていると「熱いの？大丈夫？」「まさき先生頑張れ～！」「頑張れっ！頑張れっ！」と子どもたちが応援してくれました(笑)

白い団子の他に食紅を入れて赤・緑・黄色の団子を作りました。食紅が混ざった上新粉は粉だけではあまり色がついたように見えませんが、お湯を入れると一気に色が出てきれいな生地に仕上がります。「すごい！色がついたよ！」「早く作りたいな～」とワクワクしていました。

そんな賑やかな雰囲気の中、4色の生地が完成。その生地をグループごとに分け、いよいよ子どもたちの団子作りが始まりました。

「粘土よりやわらかい！」「やわらかくて気持ちいいね！」と生地の感触を味わいながら、丸めていきました。中には丸ではない形を作っている子もいて色々な形の団子が出来上がりました。出来上がったらずぐ鍋に入れて茹でてもらいます。茹で上がるとさらに色が濃くなりきれいに仕上がります。自分たちが作った団子を見るとみんなとても嬉しそうでした。

団子が冷めたら木に飾っていきます。自分が作った団子をどこに付けようか考えながら飾り、素敵な団子飾りになりました。玄関前と部屋の前に飾り、最後に全員で記念撮影。

今年一年みんな健康で過ごせますように♪



☆保育園からのメールや園だより、クラスだよりにはその月の行事についてやその他大切なお知らせが記載されていますので必ず確認をして下さい。何か不明な点があれば担任まで声を掛けてください。よろしくお願いします。

☆その日の給食の都合もありますので、お休みの連絡は9:30までにして頂けると助かります。また登園も9:15頃までに登園して頂けると外でたくさん遊ぶことができますのでお仕事の都合もあるかと思いますが、ご協力お願いします。